



2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月11日

上場会社名 株式会社シーイーシー 上場取引所 東
 コード番号 9692 URL https://www.cec-ltd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 仁史
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中村 義幸 TEL 046-252-4111
 四半期報告書提出予定日 2020年6月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第1四半期の連結業績（2020年2月1日～2020年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	12,621	△0.1	1,538	△4.9	1,550	△6.0	1,068	△5.1
2020年1月期第1四半期	12,640	△4.2	1,617	20.6	1,649	22.2	1,125	26.9

(注) 包括利益 2021年1月期第1四半期 658百万円 (△46.4%) 2020年1月期第1四半期 1,227百万円 (105.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	30.56	30.34
2020年1月期第1四半期	32.24	31.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年1月期第1四半期	41,848	31,290	74.4	889.95
2020年1月期	41,374	31,322	75.3	891.74

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 31,142百万円 2020年1月期 31,142百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2021年1月期	—	—	—	—	—
2021年1月期 (予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年1月期の連結業績予想（2020年2月1日～2021年1月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	26,300	4.2	3,000	4.5	3,050	4.1	2,050	2.2	58.70
通期	53,000	2.2	6,100	2.8	6,200	2.6	4,200	15.4	120.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期1Q	37,600,000株	2020年1月期	37,600,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期1Q	2,606,720株	2020年1月期	2,676,220株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期1Q	34,964,980株	2020年1月期1Q	34,923,816株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年2月1日～2020年4月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が全世界的な広がりを見せ、国内外における移動制限や生産活動の停止、各種イベントの自粛、外出の手控えなど経済活動が大幅に制約されることとなりました。また、移動の制約と設備稼働率の低下が継続するなか、グローバル化に伴うサプライチェーンリスクが顕在化し、国内経済はもとより、世界経済の先行きは予断を許さない状況にあります。

情報サービス産業においては、テレワーク環境の整備・強化に向けた需要が増加する一方、生産性向上や自動化・省力化を目的としたIT投資需要に加えて、事業の強化や変革に向けた戦略的IT投資需要についても、景気後退に伴う企業の業績悪化により今後の動向が不透明となっています。

このような情勢下、当社グループは第2期中期経営計画「PROMINENT（プロミネント）」が最終年度を迎え、事業活動がさまざまな制約を受けるなか、事業効率のさらなる改善と事業規模拡大を目指し、各種課題に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により営業活動やオンライン業務、各種決裁等の事業活動に制約を受け、売上高は126億2千1百万円、前年同期比1千8百万円(0.1%)の減となりました。利益面については、収益性の高い年度末駆け込み需要の減少やテレワーク移行に伴う費用負担の増加等により、営業利益は15億3千8百万円、前年同期比7千8百万円(4.9%)の減、経常利益は15億5千万円、前年同期比9千8百万円(6.0%)の減、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億6千8百万円、前年同期比5千7百万円(5.1%)の減となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(デジタルインダストリー事業)

デジタルインダストリー事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、スマートファクトリー事業や製造業向けのシステム開発支援分野において、生産現場への立ち入り制限やそれに伴う商談の延伸等の影響を受けた結果、売上高は42億5千4百万円、前年同期比1億6千1百万円(3.7%)の減となりました。利益面では、減収に伴う減益やスマートファクトリー関連サービス・製品の販売減少等により、営業利益は9億4千5百万円、前年同期比6千9百万円(6.8%)の減となりました。

(サービスインテグレーション事業)

サービスインテグレーション事業におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が進むなか、システム開発支援サービスを中心に事業活動が制約を受けたものの、セキュリティサービス事業が堅調に推移したことで、売上高は83億6千6百万円、前年同期比1億4千3百万円(1.7%)の増となりました。利益面では、利益率の高い自社セキュリティ関連製品・サービスが伸長したものの、収益性の高い年度末駆け込み需要が減少したことにより、営業利益は14億4千8百万円、前年同期比4百万円(0.3%)の減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

総資産の残高は418億4千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億7千4百万円の増加となりました。これは、おもに現金及び預金が26億4千1百万円増加したことや受取手形及び売掛金が16億8千9百万円減少したことなどによるものです。

(負債)

負債の残高は105億5千8百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億7百万円の増加となりました。これは、おもに賞与引当金が4億8千6百万円増加したことなどによるものです。

(純資産)

純資産の残高は312億9千万円となり、前連結会計年度末と比べ3千2百万円の減少となりました。これは、おもに退職給付に係る調整累計額が2億9千万円減少、その他有価証券評価差額金が1億1千7百万円減少したことや利益剰余金が3億6千5百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大が、2020年3月12日公表の2021年1月期の第2四半期（累計）および通期連結業績予想に影響を及ぼす可能性があります。現時点で見通すことは困難であることから当該連結業績予想については据え置きます。今後の状況や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

※業績予想の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,050,208	18,692,191
受取手形及び売掛金	11,542,068	9,852,260
有価証券	1,500,000	1,000,000
商品	256,070	77,265
仕掛品	474,956	700,160
未収入金	18,726	8,370
未収還付法人税等	67,075	—
その他	897,581	964,203
貸倒引当金	△216,309	△216,636
流動資産合計	30,590,379	31,077,815
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,639,382	3,575,831
土地	2,004,644	2,004,644
その他（純額）	798,778	791,648
有形固定資産合計	6,442,805	6,372,123
無形固定資産		
その他	240,577	243,097
無形固定資産合計	240,577	243,097
投資その他の資産		
その他	4,152,464	4,207,857
貸倒引当金	△51,968	△52,058
投資その他の資産合計	4,100,495	4,155,799
固定資産合計	10,783,879	10,771,020
資産合計	41,374,258	41,848,835

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,091,237	3,078,520
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	13,600	13,600
未払法人税等	874,756	599,762
賞与引当金	497,480	983,592
受注損失引当金	1,624	2,512
訴訟等損失引当金	300,000	300,000
その他	3,498,637	3,531,860
流動負債合計	8,627,335	8,859,848
固定負債		
長期借入金	54,600	54,600
長期末払金	513,602	487,095
役員退職慰労引当金	20,579	21,615
退職給付に係る負債	379,132	677,569
資産除去債務	454,641	456,267
その他	1,724	1,724
固定負債合計	1,424,280	1,698,871
負債合計	10,051,615	10,558,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,586,000	6,586,000
資本剰余金	6,733,706	6,733,706
利益剰余金	19,166,772	19,531,809
自己株式	△1,707,818	△1,663,477
株主資本合計	30,778,661	31,188,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	279,426	162,305
為替換算調整勘定	△12,739	△15,085
退職給付に係る調整累計額	97,530	△193,083
その他の包括利益累計額合計	364,218	△45,864
新株予約権	179,762	147,940
純資産合計	31,322,642	31,290,115
負債純資産合計	41,374,258	41,848,835

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
売上高	12,640,404	12,621,567
売上原価	9,497,283	9,501,552
売上総利益	3,143,120	3,120,015
販売費及び一般管理費	1,526,106	1,581,907
営業利益	1,617,014	1,538,107
営業外収益		
受取利息	1,173	1,238
為替差益	—	317
保険配当金	11,343	11,275
補助金収入	15,395	—
受取手数料	3,509	—
その他	4,954	5,248
営業外収益合計	36,377	18,080
営業外費用		
支払利息	471	510
為替差損	1,616	—
持分法による投資損失	1,951	4,275
その他	25	711
営業外費用合計	4,065	5,497
経常利益	1,649,327	1,550,690
特別利益		
投資有価証券売却益	—	865
特別利益合計	—	865
特別損失		
固定資産除却損	169	248
投資有価証券売却損	—	4,590
特別損失合計	169	4,838
税金等調整前四半期純利益	1,649,158	1,546,717
法人税、住民税及び事業税	592,237	603,489
法人税等調整額	△69,001	△125,318
法人税等合計	523,235	478,171
四半期純利益	1,125,922	1,068,545
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,125,922	1,068,545

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
四半期純利益	1,125,922	1,068,545
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	70,751	△117,121
為替換算調整勘定	1,874	△2,346
退職給付に係る調整額	29,122	△290,613
その他の包括利益合計	101,749	△410,082
四半期包括利益	1,227,671	658,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,227,671	658,463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2019年2月1日 至 2019年4月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計
	デジタル インダストリー 事業	サービスインテ グレーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,416,713	8,223,691	12,640,404	—	12,640,404
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,010	127,398	138,408	△138,408	—
計	4,427,723	8,351,089	12,778,813	△138,408	12,640,404
セグメント利益	1,014,857	1,452,776	2,467,633	△850,618	1,617,014

(注) 1 セグメント利益の調整額△850,618千円は、主に報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自 2020年2月1日 至 2020年4月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計
	デジタル インダストリー 事業	サービスインテ グレーション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,254,876	8,366,691	12,621,567	—	12,621,567
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,571	120,947	122,519	△122,519	—
計	4,256,448	8,487,638	12,744,087	△122,519	12,621,567
セグメント利益	945,492	1,448,515	2,394,008	△855,901	1,538,107

(注) 1 セグメント利益の調整額△855,901千円は、主に報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。